

令和3年1月1日から令和3年12月31日までに、  
当院で消化器外科・心臓血管外科の予定手術を受けられた患者様へ

研究実施のお知らせ

研究の題名：麻酔導入における血中ヘモグロビン濃度低下の予測因子の検証

研究期間：研究機関の長の許可日～令和5年3月31日

研究責任者：山梨大学医学部麻酔科学講座 医員 服部 隼佑

山梨大学医学部では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和4年4月1日施行）に基づき、加工された既存情報の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の目的と意義について】

麻酔導入時には点滴の量が増え、麻酔薬による血管拡張が生じるため、血液が希釈されて血中ヘモグロビン濃度が低下すると考えられています。また、その程度には個人差があります。ヘモグロビンは全身の酸素供給に必須なため、術中の出血量が多く血中ヘモグロビン濃度が低下していた場合は輸血を行う必要があります。今回、当院で過去1年間に消化器外科・心臓血管外科の予定手術を受けられた患者様を対象に、診療記録を参照・解析し、麻酔導入における血中ヘモグロビン濃度低下に影響を与える因子の検証をさせていただきたいと存じます。麻酔導入と血中ヘモグロビン濃度低下に関連する因子を特定できれば、術前検査などから麻酔導入後の血中ヘモグロビン濃度の変化を予測し、適切な輸血製剤の準備・使用計画につながると考えております。

【研究の方法について】

令和3年1月1日から令和3年12月31日までに、当院で消化器外科・心臓血管外科の予定手術を受けられた患者様が対象になります。既に記録・保存されている診療録の中から、必要な情報（手術中の血圧や血液検査の値など）を抽出して解析します。情報の解析の際には個人名やID、手術日などの個人情報誰のデータか分からなくした（加工といいます）上で、統計的処理を行います。患者様から新しく情報や試料などを取得することはありません。

【利用する情報について】

〈対象となる患者さん〉

令和3年1月1日から令和3年12月31日までに、当院で消化器外科・心臓血管外科の予定手術を受けられた、手術当時の年齢が18歳以上の患者様。

〈利用する情報・項目〉

情報：診療録情報、検査データ

なお、この研究に必要な臨床情報は、すべて診療録より取り出しますので、改めて患者さんに行っていたことはありません。

### 【情報を利用する者の範囲について】

この研究において取得する情報の利用者は、本学医学部麻酔科学講座の研究者のみです。

### 【情報の管理について責任を有する者】

山梨大学

### 【個人情報の取扱いについて】

収集したデータは、誰のデータか分からなくした（加工といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

### 【お問い合わせ等について】

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先まで、メール又はFAXにてご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、患者さんや代理人の方のご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は、以下までメール又はFAXにてご連絡ください。

#### 〈お問い合わせ等の連絡先〉

山梨大学医学部麻酔科学講座

医員 服部 隼佑

メールアドレス：s-hattori@yamanashi.ac.jp

FAX：055-273-9687